

# 赤野井自治会だより 「夏の思い出」特別号

令和6年(2024年)9月20日 発行  
世帯数 373 戸 人口 995 人 (R6.8/31 現在)  
発行責任者 自治会長 鈴木 繁幸  
LINE 登録者: 208 人 インスタグラム: 92 人

## 昨年よりさらにパワーアップ!! 「赤野井夏まつり 2024」開催!!



暑さも吹っ飛ばす賑いぶり! 「赤野井夏まつり」を昨年に引き続き開催しました。

猛暑が続く2024年夏。夏まつりを迎えた8月24日(土)の赤野井町は、会場に訪れた老若男女の熱気も加わり暑さも格別。各種団体による模擬店やお遊びコーナー、日頃の習い事の発表会など、趣向を凝らした催しに皆さん汗だくになりながら手作りの夏まつりを楽しみました。

当日は、森中市長や藤木市議会議員より激励を受けてオープニング。会場である諏訪家屋敷の母屋や土間、前庭や駐車場にはまつりを楽しむ多くの人が行き交い、終始楽しそうな声が聴かれました。

また最後には多くの事業所からのご協賛による「お楽しみ抽選会」も行われ、当選者は景品を手に満面の笑みを浮かべていました。



(各種団体による露店風景)



(あおぞらプールオープン)



(ポスターコンクール入賞者)



(大人気 流しそうめん)

昨年以上にたくさんの方にお越しいただき、正に「赤野井でいちばんアツい1日」となりました。ご来場ありがとうございました。役員・スタッフ・ご参加・ご協力いただいた全ての皆さまありがとうございました。

## ギョギョ漁体験！ 赤野井湾でウナギ漁と真珠の養殖



赤野井探訪！いいところ巡り第二弾！！

赤野井の良さをもっと多くの方に知ってもらおうと、8月11日（土）玉津漁港から漁船と屋形船に乗船して、ウナギ漁と比叡山に沈む夕日を体験しました。当日は子ども7人、大人4人が参加。乗船する子ども達の緊張も徐々にほぐれ、湖底から引き上げられるウナギ漁の仕掛けの筒に顔を乗り出して見入っていました。残念ながらウナギの収穫はありませんでしたが、琵琶湖に面する赤野井ならではの貴重な体験を満喫しました。



## 漁船に乗って琵琶湖グリーン作戦を実施

8月11日、天神川や金田井川から琵琶湖へ流れ着くゴミの終着点である赤野井港の内湖を、自治会の役員が漁船5艘に分かれて乗船して約1時間の湖上清掃を行いました。網を片手に次々と空のペットボトルや空き缶を拾い上げ4つの大型ゴミ袋に一杯のゴミが回収できました。



## 釈迦堂サロン 500 回記念サロン開催

早いもので、2020年7月11日の300回につづき、2024年8月10日にはめでたく500回の記念サロンを迎えることができました。これもひとえに自治会や社協、その他多くの皆さまに支えられてのことです。ここまで回数を重ねた記念のサロンを盛大に祝うことにしました。サロンの活動での作品をちりばめた手作りの見事？なバナーを用意しました。お笑い福祉士「社福亭モーリー」さまをお招きしての腹話術やお笑いクイズ、南京玉すだねに20名近くの参加者は大盛り上がりです。そして、最後は私が知恵を絞って考えた「かぼちゃの種の数当てクイズ」です。いつもお料理で使っていてもかぼちゃの種の数までは分からないようです。クイズ景品には私の手作りのミニポーチやバルーンアートのウサギさんとお土産のお弁当をお届けして楽しい記念サロンも無事終了しました。嬉しかったのは、最近参加者がいつも10名程度だったのですがこの日ばかりは20名近くものお客様をお迎えして素敵な記念のサロンとなりました。これからもこのサロンを楽しみにしてくださる方がいる限り続けたく、地域の皆さまのご参加をお待ちしています。（釈迦堂サロン代表：近松清司）※赤野井自治会HPでも紹介しています。

